

## 外来診療運営部

### 1. スタッフ（平成27年4月1日現在）

部長	（学内教授）杉山幸比古（兼務）	
副部長	（教授）長田太助（兼務）	
	（教授）竹下克志（兼務）	
	（看護副部長）前原多鶴子（兼務）	
幹事	（看護師長）渡辺芳江（兼務）	
	（技師長）増淵二郎（兼務）	
	（課長）藤野重人（兼務）	
部員	外来医長	31名
	看護師長	4名
	医療技術職技師	6名
	事務	3名

### 2. 外来診療運営部の特徴

外来診療運営部は、外来診療における課題の抽出及びその解決のための方策についての検討等、外来診療に関して病院執行部の支援に必要な業務を行っている。

### 3. 実績

#### ①外来診療予約枠の見直し

30分単位の診療予約枠の運用を、10分単位の診療目盛りに見直し、診療実態に見合った予約制度を導入することにより、待ち時間の短縮や外来混雑の緩和を図り、患者中心の医療の遂行に注力した。

#### ②外来縮小の取り組み

当院の外来診療の役割を見極め、地域の医療機関との機能分化を推進すること、医師等の負担軽減や保有する機能とスタッフ等の資源を有効に活用することを目的に、外来縮小に向けた取り組みの検討を行った。

病診連携の基盤構築や再診患者への選定療養費の導入などの検討を行った。

#### ③初診紹介予約制の導入

医療機関の機能分化・強化と連携の推進を目的に、FAX等による事前紹介予約制の導入について検討を行った。

#### ④救急患者の対応

円滑な外来診療の運営のため、平日診療時間内に直接来院した救急患者の受診の取り扱いについて検討を行った。

### 4. 事業計画・来年の目標等

適時、外来診療における診療科横断的な課題等の情報を収集し、分析を行い、解決のための方策を立案するなど円滑な運営体制の支援を推進する。